

# 模 擬 講 義

【午前の部】 10:35～10:55

【午後の部】 14:35～14:55

※両講義ともに大学ホームページでも公開します。

時 間	担当者	テーマ
10:35 ～ 10:55	中谷 哲弥 教授	<p>「人間にとっての文化とは何か？」</p> <p>大学では、日頃から当たり前のように知っている（と思い込んでいる）物事について、改めて深く考えることも学びの重要な要素です。そこで、言葉としては誰もが知っている「文化」を取り上げて、それが人間にとってどのような役割を果たしているのかについて考えてみましょう。歴史上、人間以外の動物は身体が進化することに依存しながら生存競争に生き残ってきましたが、人間の場合には文化を編み出すことで生き残って来たといっても過言ではありません。またその過程では多様な文化が世界各地に生まれ、その多文化・異文化の共存が今日的な課題ともなっています。短い時間ですが、様々な観点から「文化」について一緒に考えてみましょう。</p>
14:35 ～ 14:55	高津 融男 教授	<p>公共政策としての地域アート</p> <p>この講義では地域アートを例に取り上げます。地域アートは「ある地域名を冠したアート・イベント」を意味します。地域アートが公共政策としてのどのように理解されるのか、そのねらいは何かを述べます。公共政策の改善を目指す学問としての公共政策学の特徴をよりよく理解できるように、はじめての方にも分かるように講義を行います。</p>